

ビルベリーエキス(MyrtiPRO™)摂取により視機能を 改善する作用を確認

この度、当社製品 MyrtiPRO™ を用いてヒト臨床試験を実施した結果、眼毎の縮瞳率と縮瞳率/近点について、VDT 作業負荷前後の変化量がプラセボ摂取群と比較して改善することを確認致しました。本試験は眼の疲れを感じる健常な日本人成人男女を対象とした試験となっており、結果は国際学術誌『Functional Foods in Health and Disease』に掲載されました。

The effect of consuming an anthocyanin-containing supplement derived from Bilberry (Vaccinium myrtillus) on eye function: A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Parallel Study

Functional Foods in Health and Disease 2021; 11(3): 116-146

DOI: 10.31989/ffhd.v11i3.782

試験概要

- ・対象者：眼の疲れを感じる健常な日本人成人男女
- ・試験デザイン：ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
- ・摂取方法：弊社製品ビルベリーエキス「MyrtiPRO™」120 mg (ビルベリー由来アントシアニンとして 43.2 mg)含有したカプセルを試験食群、含有しないカプセルをプラセボ群として摂取
- ・測定項目：縮瞳率、BUT、シルマーテスト、アンケートなど
- ・摂取期間：6週間

結果

弊社製品「MyrtiPRO™」を120 mg、ビルベリー由来アントシアニンとして一日43.2 mg含有したソフトカプセルを6週間継続して摂取した結果、眼毎の縮瞳率と縮瞳率/近点について、VDT 作業負荷前後の変化量がプラセボ群と比較して有意に高値を示し ($P = 0.043$, $P = 0.049$)、改善することが確認された。被験食品を6週間摂取することで、VDT 作業による調節機能の低下を抑制することが確認された。

以上